

感染症発生状況

平成31年2月6日

幼稚園・保育園・認可外保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

平成31年1月28日（月）～2月1日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,716名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】755名 【職員】44名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】151名（前々週の1日あたりの延べ欠席者数157名）

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状：熱（323名）、咳・鼻水（100名）、下痢・腹痛（33名）、嘔気・嘔吐（29名）

疾病別：インフルエンザ（243名）、溶連菌感染症（27名）、胃腸炎（23名）、水痘（17名）

【職員】症状：嘔気・嘔吐（5名）、熱（4名）、下痢・腹痛（3名）

疾病別：インフルエンザ（12名）、胃腸炎（5名）、流行性角結膜炎（3名）

インフルエンザは流行の最中にあります。それに伴うかぜ症状も多いです。溶連菌感染症、ヒトメタニューモウイルス感染症、リンゴ病、水痘も依然として流行中です。

職員の感染症も多くなっています。感染に気をつけましょう。

【症状別の発生状況】

インフルエンザ 玉山，厨川，盛南地域で減少。河北，河南地域で増加しました。

溶連菌感染症 盛南地域で減少。河南地域で増加しました。

胃腸炎 河北地域で減少。河南地域で増加しました。

水痘 玉山，厨川地域で減少しました。

【県の状況（1/21～1/27）】

インフルエンザは、8地区で警報値（定点あたり患者数30人）を超えました。インフルエンザウイルスを原因とする急性脳炎も報告されています。こまめな手洗いや体調管理による予防と、周囲の人に感染させないように、咳エチケットにより感染拡大を防止することが重要です。症状がみられる場合は早めの医療機関受診が勧められます。

感染性胃腸炎は、二戸地区でノロウイルスによる集団感染事例が報告されました。予防には石けんと流水による十分な手洗いと、患者の吐物や便の処理に使い捨ての手袋やマスクを着用し、塩素系薬剤を用いることが重要です。

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤルイン）ファックス 652-3424】